

3年国語「スピーチ」風景



令和2年度
杉並区立松溪中学校

S H O U
K E I

松溪だより

9月号



<http://www.suginami->

教育目標

- 自学・自立
- 思いやり・感謝
- 鍛錬

よろしくお願いいたします。

校長 辻 成一郎

9月1日、松溪中学校校長として着任しました「辻 成一郎（つじ せいいちろう）」と申します。中野区立中野東中学校から新たに昇任して参りました。昭和60年に教員になってから平成2年度までの6年間を高南中学校でお世話になり、千代田区で4年、中野区で25年勤めた後、また、杉並区に戻って来ることとなりました。久しぶりの杉並区勤務で、区内の情勢や松溪中学校についても、未知の部分は多くありますが、いろいろな方々のお力を借りつつ、その任を果たしていけるよう努力してまいります。

赴任して、地域を訪問させていただきました。短い時間の中では、学校運営協議会の方のお宅や連携の小学校、児童館等程度しか回れませんでした。その途中、「松溪橋」を渡りました。かつては、この一帯が「松山」と呼ばれる松の美しい子供たちの遊び場であったこと、この橋から校名がついたことを、校長室にある「松溪ニュース」や「創立記念誌」から知りました。

以来、松溪中学校は、開校72年目を迎え、地域の方々の絶大なご支援の下、保護者、生徒、教職員が一体となって、教育活動を行ってきた、輝かしい歴史をもつ学校であり、平成22年完成の「環境と共生する」という思想に基づいて作られた素晴らしい校舎を備えた学校です。

その学校への異動は大変光栄なことであり、責任の重さを日々実感する次第です。今は、かつての「松山」の面影は遠くなりましたが、迎えてくれた皆様の温かさは、多分昔と変わらないと着任式の日に感じました。そして、学校を訪れる方々や生徒たちの授業や部活動の様子

を見て回るにつれて、それは確信に変わっています。

着任式の挨拶では、自分の名前の文字「辻」が漢字と呼ばれる文字であるにもかかわらず日本で生まれたことから、

「私たちの先祖が、必要なものを生み出して、生活を豊かにしたように、学校をよくするために、新しいものを生み出してほしい」

また、着任が決まった時、いい学校でよかったと感じたことから、

「これから、この学校の良さやみんなの良さを教えてほしい」

最後に、校長として、

「学校とは、みんなが、幸せに生活できる、楽しい場所であってほしい」

という3つのことを話しました。

これまでの輝かしい歴史と伝統を汚すことの無いように、保護者や地域の皆様の温かいご支援を賜りながら、生徒が通って良かった、保護者が通わせて良かった、先生方がここで働いて良かった、地域にこの学校があって良かったと、思える学校にしていきたいと考えています。

是非、お力をお貸しください。よろしくお願いいたします。



教育活動の紹介

辻成一郎校長先生 着任式（9月1日松溪中アリーナにて）



8月31日付で赤荻千恵子校長先生が退任され、9月1日から中野区立中野東中学校から辻成一郎校長先生が着任されました。

朝の学活の時間にアリーナに全校生徒が集まり、着任式を行いました。吹奏楽部による歓迎の校歌演奏も披露されました。



防災の日の避難訓練（9月1日）

9月1日は防災の日。避難訓練を実施しましたが、天候不順により、校庭への避難はせずに、2年生・3年生は教室にて机下避難、1年生のみアリーナに避難をしました。1年生は静かに話を聞いていました。



生徒集会（9月7日）



2学期に入り、初めての生徒集会がアリーナで行われ、生徒会長をはじめ、各委員会の委員長が全校生徒の前で話をしました。

「新しい生活様式」の状況の中でも、少しずつですが、以前のような学校生活を取り戻しつつあります。

漢字検定実施（9月11日）



9月11日（金）の16時から校内にて漢字検定が実施されました。学校支援本部の皆様方のご協力により、無事に終了いたしました。ありがとうございました。

お知らせ

■令和2年度の生徒会役員選挙が公示されました。立候補受付期間が今月末までになります。3年生の生徒会長をはじめ、役員の皆様、お疲れ様でした。いよいよ2年生が主役になる時期になりました。会長1名、副会長1名、庶務4名は10月9日（金）に投票、即日開票にて決まります。

■1学期に好評でしたポッチャリンピック（ポッチャ大会）が9月16日（水）～18日（金）の昼休みにアリーナで開催されます。現在の生徒会役員の主催となる最後の行事です。前回大会よりも白熱したゲームを期待します。

■運動会に関しては、10月17日（土）に実施する予定です。詳細が決まりましたら、お知らせいたします。